



各 位

2022年9月15日  
株式会社イオンファンタジー  
代表取締役社長 藤原 徳也  
(コード番号 4343 東証プライム市場)

## 2023年2月期 8月度の売上概況

※ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けておりますので、前年対比とともに2019年対比の数値を掲載しております。

### 1. 業績の進捗

8月度(2022年8月1日~2022年8月31日)の国内単体の営業収益は59億15百万円、前年比119.3%となりました。

### 2. 月次売上高の前年比・2019年対比の状況(国内事業)

(単位: %)

	8月度					3~8月度累計				
	前年対比		2019年対比			前年対比		2019年対比		
	全店	既存店	全店	既存店	曜日調整後	全店	既存店	全店	既存店	曜日調整後
遊戯機械売上	117.7	118.4	82.5	80.5	86.0	116.6	117.7	86.5	84.9	88.8
商品売上	130.2	129.7	122.6	121.0	129.3	139.4	138.9	120.7	120.0	125.4
遊戯施設売上計	119.5	120.1	86.8	84.9	90.7	120.1	121.0	91.0	89.6	93.7
売上高合計	119.3	120.0	86.2	84.9	90.7	119.7	121.0	90.2	89.5	93.6

※既存店2019年対比は土曜2日減、日曜1日減に対し夏休み平日が3日増となり、その影響は5.8%減となります。

### 3. 概況

8月度の売上高前年比は売上高合計119.3%、既存店前年比は120.0%となり、2019年比は遊戯機械売上82.5%、商品売上122.6%、合計86.2%、既存店2019年比は84.9%、曜日調整後の既存店2019年比は90.7%となりました。(曜日調整後の既存店前年比および2019年比の推移は次ページの【参考情報】(国内事業)をご参照下さい)

8月度前半の売上は、感染拡大の影響を受け営業面でも一時的に時短営業を余儀なくされる店舗が発生するなど厳しい状況となりましたが、8月度後半より回復基調となりました。好調のプライズ部門では、8月6日から公開された映画「ONE PIECE FILM RED」の景品や、NHK Eテレ「みいつけた!」「ときめきメモリアル Girl's Side」など、お子さまから若い女性まで幅広い客層に向けた当社限定景品を展開し、プライズ部門の売上高既存店2019年比は103.3%となりました。

カプセルトイ専門店 TOYS SPOT PALO は、映画館イオンシネマ内にシネマ融合型店舗を初出店するなど新たな出店先を開拓し、累計111店舗となりました。クレーンゲーム専門店 PRIZE SPOT PALO は5店舗を新規出店し、単月の出店数では過去最高となりました。

なお、8月度後半の回復基調が続き、9月度前半は堅調に推移しております。

### 4. 国内出退店の状況

今期(2022年3月1日~2022年8月31日)は、44店舗を新たに開店し、閉店は10店舗となりました。2022年8月末の国内店舗数はFC1店舗を含め549店舗となりました。

【参考情報】

(国内事業) 売上高既存店前年比および2019年比の状況  
2022年3月～2022年8月

(単位：%)

	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	上半期計
既存店前年比	109.7	115.8	145.2	126.6	115.8	120.0	121.0

既存店2019年比

(単位：%)

	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	上半期計
曜日調整前	85.7	87.7	97.0	84.4	99.5	84.9	89.5
曜日調整後	91.9	94.8	97.0	94.1	94.7	90.7	93.6
曜日要因	△6.2	△7.1	0.0	△9.7	4.8	△5.8	△4.1

2021年3月～2022年2月の2019年比

(単位：%)

	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	上半期計
曜日調整前	79.8	75.8	67.3	66.8	86.1	70.9	74.5
曜日調整後	87.1	77.3	64.0	72.7	81.5	71.2	75.5
曜日要因	△7.3	△1.5	+3.3	△5.9	+4.6	△0.3	△1.0
	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	合計
曜日調整前	78.5	96.0	94.6	99.2	92.8	88.2	82.6
曜日調整後	83.1	97.4	94.6	102.1	91.9	92.7	84.1
曜日要因	△4.6	△1.4	±0.0	△2.9	+0.9	△4.5	△1.5

【参考情報】

(海外子会社) 既存店売上前年比および2019年比の状況  
2022年3月～2022年8月

(単位：%)

	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	上半期計
中国	54.3	37.9	39.8	55.1	70.8	116.4	64.1
マレーシア	118.8	187.8	1103.4	42593.1	106055.4	39759.3	542.0
タイ	87.9	166.1	40752.9	1008.7	219.9	116.1	221.6
フィリピン	-	-	-	-	-	-	-
インドネシア	179.4	226.3	242.5	274.7	1439.1	2643.9	322.4
ベトナム	97.0	135.8	530.8	-	-	-	553.1
アセアン計	113.3	179.6	1153.0	6158.5	1707.7	929.6	460.6
海外計	69.4	65.0	85.4	97.8	106.3	155.2	97.9

既存店2019年比

(単位：%)

	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	上半期計
中国	63.2	41.0	43.0	51.3	64.0	58.1	54.9
マレーシア	70.0	103.6	127.1	110.5	131.7	100.3	106.8
タイ	33.9	39.4	65.2	81.8	83.9	75.9	62.5
フィリピン	123.8	119.1	124.6	130.5	147.9	108.0	125.1
インドネシア	90.2	80.6	148.3	71.7	96.3	86.2	93.9
ベトナム	75.8	108.6	140.0	111.2	133.4	118.9	118.0
アセアン計	63.1	87.7	115.2	105.2	123.0	98.3	98.9
海外計	63.1	57.1	65.8	66.3	76.8	65.8	66.9

※臨時休業中の既存店も集計対象に含まれております。

※8月末時点における中国事業の営業店舗数は直営191店舗中162店舗となりました。アセアン事業各国子会社の営業店舗数は、マレーシアが直営103店舗全店、タイが直営31店舗中30店舗、フィリピンが直営50店舗中49店舗、インドネシアが直営32店舗中30店舗、ベトナムが直営16店舗全店営業となりました。

2021年3月～2022年2月の2019年比

(単位：%)

	3月度	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	上半期計
中国	115.6	125.2	106.4	92.1	90.8	50.2	87.0
マレーシア	55.4	50.4	10.3	0.3	0.1	0.3	19.0
タイ	35.7	18.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9.7
フィリピン	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
インドネシア	46.7	52.7	71.1	31.8	11.4	4.5	38.2
ベトナム	80.7	80.0	24.9	0.7	0.0	0.0	24.3
海外計	71.9	75.2	65.6	57.2	62.3	36.1	58.2
	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度	合計
中国	96.6	99.9	79.6	55.8	97.8	-	96.1
マレーシア	1.4	32.3	66.6	60.1	101.0	128.6	38.2
タイ	0.1	1.4	24.0	48.8	26.6	46.3	15.9
フィリピン	0.0	0.0	31.2	75.1	18.3	106.0	18.7
インドネシア	15.7	57.4	99.9	82.1	103.2	73.0	54.9
ベトナム	0.0	0.6	14.0	67.5	72.8	1,933.5	39.4
海外計	52.2	67.9	68.5	61.0	83.6	499.5	68.6

※臨時休業中の既存店も集計対象に含まれております。

(IR情報を含め当社の各種情報は、当社コーポレートサイトで随時お知らせしております。 <https://www.fantasy.co.jp>)  
問い合わせ先 広報・IR室 圓藤 美美 (電話 043-212-6188)